

広報 ISHIKAWA town public announcement magazine

いしかわ

2025 December
第791号
令和7年
12月1日発行





監督
手塚 英勝さん

一杯走ってくれて、タイムも悪くなかったが、その分相手が上回った結果だと思えます。今回の結果を受け止め、また力をつけ、来年の大会に臨みたいと思えますので、応援をよろしくお願いします。



コーチ
近藤 仁一さん



コーチ
佐藤 壮さん

本日は応援ありがとうございました。連覇は途切れてしまいましたが、今日のようなレース展開の中でもしっかりとタスキをつなげたことは、来年にもつながる部分だったと思います。また、もらった声援やサポートはこれからのレースや人生において意味のあるものになると思います。

今日の大会に向けて、保護者をはじめとした多くの方のサポート・応援、ありがとうございます。ふくしま駅伝は16区間にわたり、走る人数も多く距離も長いレースという中で、様々な要素を最良の状態に持っていく難しさを改めて感じた大会でした。結果は結果として受け止め、また来年につなげていけたらと思います。

第37回ふくしま駅伝



惜しくも2位感動をありがとう

第37回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会（ふくしま駅伝）が11月16日に開催されました。
石川町チームは、記録5時間15分59秒でゴールしました。目標としていた町の部の優勝、そして10連覇には惜しくも届きませんでした。いわき市の独走により多くのチームが繰り上げスタートとなる中、選手は個々の力を十分に発揮し、最後までタスキをつなぎゴールすることができました。
いわき市とのタイム差や町の部の優勝を争う会津美里町、猪苗代町の好走など、例年よりも厳しい展開でしたが、4区の杉村大豪選手、12区の宮崎寛大選手、13区の紀陸耕平選手が町の部区間賞、紀陸選手につきまちは、総合の区間賞を獲得するなど、ゴールまで全力でタスキをつなぎました。
すでに9連覇という前人未到の記録を打ち立てている中でさらなる目標として10連覇を掲げ、自分、そして大きなプレッシャーとの闘いがあったと思われる今大会で石川町選手団は全力で走り抜けてくれました。
素晴らしい走り町に勇気と元氣、そして感動を与えてくれた石川町選手団の皆さんありがとうございました。

区	距離(km)	氏名	所属	区間記録	通過順位	区間順位	
						総合	町の部
1	4.0	木戸望乃実	学法石川高3年	13分35秒	13	13	3
2	8.2	水野 太介	学法石川高3年	24分55秒	9	11	6
3	5.8	川瀬 聖幸	学法石川高3年	18分24秒	10	11	3
4	7.3	杉村 大豪	学法石川高2年	21分49秒	4	2	区間賞
5	6.4	古賀 三大	学法石川高1年	20分22秒	6	9	3
6	8.3	加藤 悠凌	学法石川高3年	26分08秒	5	8	2
7	5.5	遠藤 遼	石川中3年	18分54秒	7	26	12
8	4.0	須藤 大翔	石川中3年	15分34秒	10	30	13
9	3.0	田子 苺幸	石川中2年	12分26秒	10	25	11
10	10.6	坂田 剛	学法石川高3年	32分26秒	8	10	4
11	3.9	田子明花莉	玉川大2年	14分27秒	8	8	2
12	7.0	宮崎 寛大	学法石川高1年	22分37秒	8	7	区間賞
13	4.8	紀陸 耕平	駿河台大1年	14分58秒	8	区間賞	区間賞
14	5.7	紀陸 三平	石川中3年	20分22秒	8	22	8
15	3.4	松下ゆめの	石川中3年	12分00秒	8	3	2
16	8.4	橋本 力輝	学法石川高1年	27分02秒	8	17	5

総合タイム 5時間15分59秒

秋の風物詩

文化祭開催!!



山橋地区



中谷地区



母畑地区



野木沢地区



芸能祭・音楽祭



一般作品展



沢田地区



10月から11月にかけて、石川町総合文化祭が開催されました。10月18日には、第59回石川町芸能祭及び第33回音楽祭が開催されました。町内の芸能、音楽団体が次々と壇上に上がり、この日のために練習してきた成果を発揮し、見事な発表が披露されました。また、期間中には各地区での文化祭が行われ、それぞれ趣向を凝らした作品展示や催しが行われました。各会場は多くの人で賑わっていました。石川町では、毎年秋に各地区で文化祭が開催されています。皆さんもぜひ足を運んでみてください。

街かど探検隊



家族への手紙コンクール 入賞者を表彰

石川町HP▶

令和7年度石川町合併70周年記念「家族への手紙コンクール表彰式」が10月28日、石川町共同福祉施設で開かれました。同コンクールは、子どもたちが命の大切さを見つめ、家族愛を育むという趣旨のもと、小学生から高校生を対象に作品を募集しました。表彰式では、入賞した児童・生徒に表彰状と町内産の新米が手渡され、最優秀賞受賞者の手紙の朗読が行われました。最優秀賞作品集は、石川町ホームページに掲載されていますので、ぜひご覧ください。



明治安田生命保険相互会社から 寄付をいただきました

明治安田生命保険相互会社からの寄付金贈呈式が10月20日に町役場で行われ、小林昭憲郡山支社石川営業所長(写真左)から首藤町長へ寄付金が手渡されました。同社は、町と健康増進に関する連携協定を締結しており、町内のイベント等で健活ブースを設置するなど、地域活性化に向けた取り組みを推進しています。寄付は今回で5回目となりますが、寄付金は子育て支援の充実に活用させていただきます。



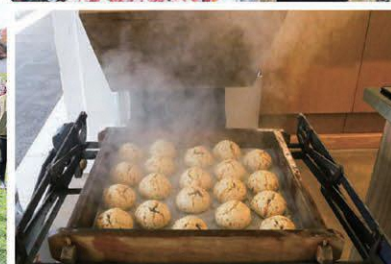
石川小学校・いしかわこども園がサツマイモ掘りを体験

石川小学校、いしかわこども園によるサツマイモ収穫体験が10月28日に行われました。石川小学校は5月、いしかわこども園は6月にそれぞれ苗植え体験をした農場で収穫が行われ、児童・園児たちは自ら植えたサツマイモの成長した姿に驚いていました。石川小学校の収穫体験は中谷地区まちづくり委員会(小針重一委員長)主催のもと、谷沢農園で行われ、児童たちは畑の隅から隅まで夢中になってより大き

なサツマイモを探していました。収穫後にはサツマイモの計量も行われ、結果発表の際には大きな盛り上がりを見せていました。いしかわこども園の収穫体験は中谷地区自治協議会(遠藤和男会長)主催のもと、福島県地域創生支援事業の一環として行われ、園児たちは片手では持てないほどの大きなサツマイモを掘り当て、驚きと喜びをあらわにしています。こども園では収穫したサツマイモで焼きイモをする予定です。

いしかわオータムフェスタ2025を開催！

11月3日に文教福祉複合施設(モトガッコ)において、いしかわオータムフェスタ2025が開催されました。ワークショップやフリーマーケットが連なるMOTTOマルシェ、さまざまな種類のグルメが楽しめるMOTTOバル・キッチンカーに加え、アクアマリンふくしまによる移動水族館や働く車体験コーナーなど過去最多となる出店者の皆さんの協力もあり、会場は大盛況でした。また、今年は石川町合併70周年記念事業として、有限会社野本観光バスによる米すくいや石川町建設協力会による餅まきが行われ、今回のイベントを大いに盛り上げていただきました。





フットサルの東北大会出場を報告

FCレガッテ（山崎監督）の石川町出身選手による東北大会出場報告が10月21日に町役場で開かれました。

同チームは、10月に開催されたJFA第31回全日本U-15フットサル選手権福島県大会にて優勝し、11月29日から開催された同大会の東北大会に出場しました。

報告当日は山崎監督と高根蒼介さん、小湊琉煌さん（ともに石川中3年）が訪れ、大会への意気込みを語りました。



国際大会出場者を激励！

12月1日から開催される2025年アジアマスターズ・オープン、クラシック&エクイップパワーリフティング選手権大会に出場する乾初美さん（双里）の激励金交付式を11月18日に開催しました。

乾さんは、「パワーリフティングを始めてから初となる国際大会、しっかり結果を残すとともに、生涯スポーツとしてのパワーリフティングをより多くの方に知ってもらえるよう全力を尽くしたいです」と大会へ向けた意気込みを語りました。



いつまでもお元気で 遠藤シモさん、十文字クニさんの100歳をお祝いました

10月に遠藤シモさん（王子平）（写真左）、十文字クニさん（南山形）（写真右）の2名が100歳を迎えられ、賀寿贈呈式が開かれました。

遠藤さんをご自宅、十文字さんは塩ノ沢温泉旅館しおやで贈呈式が執り行われました。式ではそれぞれ、県知事賀寿および記念品、町から町長賀寿およ

びお祝い金が贈られました。

遠藤さんの長寿の秘訣は好き嫌いなくしっかり食

べることとのことでした。十文字さんの長寿の秘訣は体を動かすこととのことでした。



地元の味を堪能！認定農業者会 主催石川給食の日を開催

10月23日に石川町認定農業者会（大平周一会長）主催で石川小学校において、「石川給食の日」が開かれました。地元産の安心・安全で新鮮な食材を食べてもらおうことをテーマに開かれた「石川給食の日」では、すべての献立に石川町産の農畜産物が使用されました。児童は、「ごはんがモチモチしていて甘い」「ビーフカレーがとてもおいしい」など、感想を言いながら全員が笑顔で食べていました。



ひとくらすが木製の本を寄贈

一般社団法人ひとくらす（三森孝浩代表）から石川郡内のこども園等に木製の本が寄贈されました。

町内では、石川文化幼稚園、いしかわこども園に寄贈され、寄贈式ではペグナイトから代表園児に本が手渡されました。

寄贈された本は、木材や木製品との触れ合いを通じて木材への親しみや木の文化への理解を深める木育活動の一環として作られました。この活動は一昨年から続く取り組みであり、今年度は、福島県森林環境税を活用しています。



訓練と体験で防災 意識を高めました

石川町消防団（佐藤正一団長）による「秋季訓練」および「石川町消防防災体験会」が10月19日に開催されました。

体験会では、地震体験、消火器体験、防火服着用体験、防災VR体験、消防車両の展示が行われました。会場にはこどもから大人まで多くの方が来場し、楽しみながらも真剣に災害の実態や消火作業の流れを学んでいました。

体験会の前には早朝から消防訓練が実施され、水源から遠い箇所まで火災が発生した場合を想定した中継訓練が行われました。



町内各地区で伝達 料理講習会を開催

石川町食生活改善推進委員会（武田繁子会長）が主催するこの講習会は、町民の健康づくりと生活習慣病予防のため、バランスの良い食事や適塩料理を、調理実習を通して普及啓発するために開催されており、参加者からは「適塩の大切さがわかった」「身近にある野菜で手軽に作れるメニューで良かった」等の好評の声が上がっています。

P20の食育コーナーに今回作ったメニューの1つが掲載されています。



●お問い合わせ先
福島労働局労働基準部賞金室
☎024-1536-4604
または各労働基準監督署
※賞金の改定に対応して引き上げを行う場合には、「賞上げ」支援助成金等の各種施策をご利用ください。
福島労働局雇用環境・均等室
☎024-1536-1277

時間額 1,033円

福島県最低賃金が令和8年1月1日から変わります



- お問い合わせ先
教育課 学校管理係
☎26-19135
- ④連帯保証人の所得証明書、住民票抄本
- ⑤成績証明書 等
- 募集人員 2名
高等学校・高等専門学校・大学（短大を含む）・専修学校入学予定者
- 募集期間
令和7年12月1日（月）～
令和8年1月9日（金）まで
- 奨学生の決定
令和8年2月上旬頃に決定します
- お問い合わせ先
教育課 学校管理係
☎26-19135

令和8年度からの福島県森林環境税について
私たちの生活にさまざまな恵みをもたらす森林を全ての県民で守り育て、次の世代に引き継いでいくための財源として、平成18年度

令和7年12月1日（月）～
令和7年12月18日（木）

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について



「スケート教室」ウィンタースポーツを楽しもう！
参加者を募集します

スケート靴の履き方から教わる教室です。はじめての方でも、安心して参加いただけます。

日程
令和8年1月24日（土）
午前9時30分～午前11時30分

場所
母畑レークサイドセンター
（現地集合、現地解散）
対象者と募集人員
町内在住の小学4・5・6年生10名程度

参加費
300円

持ち物
帽子、ヘルメット（お持ちの場合）、手袋、長めの靴下、防寒着
旨あて等、長袖、長ズボン、飲み物

申込期限
令和8年1月10日（月）まで



申込フォーム

令和7年12月26日（金）まで
申込方法
申込フォーム、電話、またはモトガツコ窓口

お申し込み・お問い合わせ先
生涯学習課 生涯学習係
（モトガツコ内）
☎26-12566

※天候状況によっては、事業を中止する場合もございます。

石川町温水プール軽運動場トレーナー配置事業のお知らせ

温水プール軽運動場に月3回トレーナーを配置しております。マシンの使い方の説明が受けられるので初めての方にもおすすめです。

場所
石川町温水プール
（石川町大字双里字川向2-1-2）
トレーナー来館日程
・午後1時～午後3時
令和7年12月3日、17日
令和8年1月7日、21日
令和8年2月4日、11日
令和8年3月4日、18日
・午後6時～午後8時半

申込期限
令和8年1月10日（月）まで

令和7年12月10日
令和8年1月14日
令和8年2月18日
令和8年3月11日
施設利用料金
・郡内65歳以上の方 無料
・一般64歳以下の方 440円
・一般町外の方 440円
・高校生 220円
その他
・予約は必要ありません。上履きを持参ください。
・高校生のご利用は、保護者の同意が必要になります。
お問い合わせ先
保健福祉課 健康増進係
☎26-18416

子育てガイドブックに広告を掲載する事業者を募集します

町では官民連携事業として（株）サイネックスと協働発行で「石川町子育てガイドブック「すくサポ」」を作成します。作成にあたり、子育てガイドブックに有料広告を掲載する事業者を募集します。

対象
事業者（町内外は問いません）
配布対象
保護者、妊産婦、転入世帯、公共施設、小中学校、こども園等
発行予定 令和8年3月
発行部数 1,400部

申込期限
令和8年1月10日（月）まで

お申し込み・お問い合わせ先
株式会社サイネックス福島支店
☎024-1923-10198

令和8年度石川町奨学生候補者（予約）募集
石川町では、次により奨学資金の貸付事業を行います。

対象者
令和8年4月に高等学校・高等専門学校（国立福島工業高等学校等）・大学（短大を含む）・専修学校（修業年数2年以上の専門課程へ進学を希望している方）
貸付額（月額表示）年2回に分けて半年分ずつ貸与
【高校等】
・公立 15,000円
・私立 20,000円
【大学・専修学校】
・自宅通学 35,000円
・自宅外通学 50,000円
※私立の方が15,000円、自宅外通学の方が35,000円を希望することは可
貸与期間
令和8年4月から在学する学校の正規の修業期間
資格
（1）高等学校・高等専門学校進学者については、石川町内に引き続き1年以上住所を有すること
（2）専修学校進学者については、専修学校に入学するまで、石川町内に引き続き1年以上住所を有すること

返済方法
卒業の6カ月後から月払いで10年（高校等は7年）以内に返還すること
返済額（月額）
【高校等】
・公立 8,000円以上
・私立 10,000円以上
【大学・専修学校】
・自宅通学 15,000円以上
・自宅外通学 20,000円以上
出願手続
教育委員会所定の願書を在学学校長または卒業学校長の推薦を経て提出すること。出願用紙および奨学生推薦調書は、教育委員会で交付のほか、町ホームページにも掲載しております。

提出書類
①奨学生願書
②奨学生推薦調書
③所得証明書、住民票謄本

受付時間
月曜日～金曜日（祝日を除く）
午前9時～午後4時
休業期間
令和7年12月31日（水）～
令和8年1月4日（日）
お問い合わせ先
さららフリースセンター
☎26-17500

年末年始のごみ収集について
①ステーションのごみ収集
ごみ分別収集カレンダーのとおり
②可燃ごみの直接搬入
年末は令和7年12月26日（金）まで、年始は令和8年1月7日（水）から受付をします。
受付時間
水曜日～金曜日（祝日を除く）
午前9時～午後4時
休業期間
令和7年12月27日（土）～
令和8年1月6日（火）
お問い合わせ先
石川町地方生活環境施設組合
☎26-12784

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和8年度からの福島県森林環境税について

令和7年12月1日から

小型充電式電池（リチウムイオン電池等）の回収を開始します！

全国的に小型充電式電池に起因する火災事故が頻繁に発生し、収集運搬車両や廃棄物処理施設において深刻な問題となっています。これを受けて、石川町では収集・処理時の事故防止、資源の有効活用を目的として、家庭で使用済みとなった小型充電式電池の回収を実施します。

対象の電池について 膨張・変形しているものも回収対象

● 小型充電式電池（ニカド電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池）



● 小型充電式電池が取り外せない製品（分解せず、製品のまま回収） モバイルバッテリー、加熱式たばこ、ワイヤレスイヤホン、ハンディファン



その他の製品で
ご不明なものは下記まで
お問い合わせください。

※車両用電池、鉛蓄電池、定置用蓄電池等の大型のバッテリー、事業者から出る小型充電式電池は、基本的に産業廃棄物扱いとなりますので、引き続き回収対象外です。

回収の際の留意点

可能な限り電池を使い切って、端子部分に絶縁テープを貼り、絶縁処理した状態で下記回収場所の窓口にお持ちください。

水濡れ厳禁！

回収場所（2か所）

- 石川町役場 防災環境課 窓口（2階）
受付時間 平日 8:30～17:15
- 石川地方生活環境施設組合
受付時間 平日 9:00～12:00
13:00～16:00

問い合わせ先：防災環境課 環境対策係 ☎26-9122

その他の処分方法

次の全てを満たすものは家電量販店など回収協力店へ持ち込めます。

- JBRC会員企業製であること
- 電池種類が明確であること（ニカド電池、ニッケル水素電池、リチウムイオン電池のいずれか）
- 破損、水濡れや膨張等の異常のある電池や、外装なしのラミネートタイプの電池ではないこと

回収協力店検索



JBRC会員企業一覧



今年度対象となっておりまだ受診していない方、無料クーポン券や受診券が届いている方、ぜひこの機会に受診ください。

● 対象者
・子宮頸がん検診
20歳以上の偶数年齢
・乳がん検診
40歳以上の偶数年齢
（令和8年3月31日の到達年齢）

● 実施医療機関
郡山市、須賀川市、矢吹町、白河市の指定医療機関

● 個人負担金
子宮頸がん検診：1,000円
乳がん検診：500円

● 無料クーポン券対象者は無料
お問い合わせ先
保健福祉課 健康増進係
☎26-18416

● 医療機関でも特定健診・高齢者健診が無料で受けられます
期間は令和7年12月26日まで
国民健康保険または後期高齢者医療保険に加入している方は、石川郡内の医療機関で健診が受けられます。集団健診や人間ドックを受けていない方はご利用ください。

● 対象者
・40歳～74歳の国民健康保険加入者
・後期高齢者医療保険加入者
実施医療機関

石川郡内指定医療機関
持参物
①受診券（黄色または水色）
※受診券がお手元ない場合はご連絡ください。
②マイナ保険証または資格確認書
※詳細は健診ガイドまたは、9月に送付されている令和7年度石川町総合健診のお知らせ（桃色封筒）をご覧ください。

● お問い合わせ先
保健福祉課 健康増進係
☎26-18416

● 水道管の冬支度をしましょう
これからの季節は水道管が凍ったり、破裂したりして大変お困りになる家庭も多いと思います。
特に、水道管が露出し、戸外で日当たりが悪くまたは風当たりが強い場所にある水道管にはご注意ください。

【冬支度】
水道管に布や毛布を巻きつけて保温し、その上にビニールテープを巻いて寒気が入らないようにします。
※市販されている保温材も有効です（指定工事店や雑貨店で販売しています）。
水道管が凍った時は？
自然に溶けるのを待つか、凍った部分にタオルをあてて、ゆっくりと

りとめる湯をかけてください。
急に熱いお湯をかけると、凍った部分が破裂することがあります。
● 水道管が破裂した時は？
まず止水栓を止めてください。
甲止栓の場所がわからないときは、破裂したところを布、テープなどで応急手当をして指定工事店に修理をお願いしてください。

● 令和7年度年末年始の水道修繕工事等の当番業者
令和7年12月31日（水）
（南大竹工務店）
☎26-10738

● 令和8年1月1日（木）
（南吉田設備工業）
☎26-11331

● 令和8年1月2日（金）
二栄工業
☎26-13356

● 令和8年1月3日（土）
水戸設備
☎26-10196

● 令和8年1月4日（日）
（南溝井設備）
☎57-16422

● お問い合わせ先
石川町水道事業所
☎26-11502

除雪に対するご理解
とご協力をお願い
町では、一定基準を超えた積雪時に主要幹線道路の除雪を実施しています。
重機を使用する作業となるため安全第一で周辺環境へ注意を払って作業していますが、住居前や進入路等に雪が残ってしまった場合には、それぞれ除雪していただくようお願いいたします。

● 除雪作業は、町内業者が国道、県道、町道の順で行うことから、町道の除雪が遅くなる場合がありますのでご了承ください。

● お問い合わせ先
都市建設課 土木維持係
☎26-19132

● 相談
こころの健康相談会
のお知らせ
仕事や人間関係の悩み、子育て、ひきこもりや不登校のことなど、お困りのことはありませんか。ご本人、ご家族の方を対象にこころの健康相談会を実施します。相談は無料、秘密は厳守します。お気軽にご利用ください。

● 日時
令和7年12月22日（月）

午後1時30分～（1組45分程度）
● 場所
石川町保健センター
担当
公認心理師
対象
町内在住の本人またはご家族
定員
3名まで（要予約）
申込方法
完全予約制となります。開催日の1週間前までにお申込みください。

● お申し込み・お問い合わせ先
保健福祉課 健康増進係
☎26-18416

● 定例行政相談
行政相談委員会による定例行政相談を次により行います。

● 日時
12月27日（土）
午前9時～正午

● 場所
文教福祉複合施設（モトガッ）
心配ごと相談
日時 12月10日（水）
午前10時～午後3時

● 場所
文教福祉複合施設
お問い合わせ先
☎0247-126137993

石川スケートセンターオープン 12月20日⑤・21日⑥ 滑走料無料！

- 営業期間 令和7年12月20日（土）～令和8年2月23日（月）
- 営業時間 午前9時～午後7時
- 休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合は翌火曜日）
※12月31日、1月1日は休館となります。
※屋外リンクのため、気象状況によっては休館となる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 滑走料金 ●中学生以下 200円（回数券6枚：1,000円）
●高校生 300円（回数券6枚：1,500円）
●一般 400円（回数券6枚：2,000円）
※スケート靴をお持ちでない方は、別途貸靴料（300円）が必要です。



スケート教室受講生を募集します！

- 期 日 令和7年12月21日（日）～令和8年2月15日（日） 全9回
- 時 間 午前9時30分～午前11時
- 対 象 幼児から大人まで
- 内 容 ①初級：立ち方、歩き方から前進滑走
②中級：前進滑走、キャーリング、イの字ストップ
③上級：前進滑走、クロス、バック、バッククロス
- 定 員 60名程度（各クラス20名程度）
- 受講料 4,000円（全9回分）
※受講日ごとに別途滑走料が必要です。
- 講 師 日本スケート連盟指導員
- 滑走料金 ●中学生以下 200円（回数券6枚：1,000円）
●高校生 300円（回数券6枚：1,500円）
●一般 400円（回数券6枚：2,000円）
- 申込方法 申込フォームからお申し込みください。
- 申込締切 令和7年12月14日（日）まで



▲申込フォーム

お問い合わせ先 母畑レークサイドセンター ☎0247-26-3986

令和7年度 石川スケートセンター 滑走料無料券

以下の項目に記入してください

氏名 _____

住所 _____

中学生以下・高校生・一般 _____

※該当する欄に丸をつけてください。

学校名 _____ 学年 _____

有効期間 令和7年12月20日（土）～

令和8年2月23日（月）

※本券1枚で1回分の滑走料が無料になります。

※本券は一人1枚1回限りです。

※スケート靴をお持ちでない方は、貸靴料（300円）が必要です。

令和7年度 石川スケートセンター 滑走料無料券

以下の項目に記入してください

氏名 _____

住所 _____

中学生以下・高校生・一般 _____

※該当する欄に丸をつけてください。

学校名 _____ 学年 _____

有効期間 令和7年12月20日（土）～

令和8年2月23日（月）

※本券1枚で1回分の滑走料が無料になります。

※本券は一人1枚1回限りです。

※スケート靴をお持ちでない方は、貸靴料（300円）が必要です。

サ
ン
プ
ル

令和7年度 石川スケートセンター 滑走料無料券

以下の項目に記入してください

氏名 _____

住所 _____

中学生以下・高校生・一般 _____

※該当する欄に丸をつけてください。

学校名 _____ 学年 _____

有効期間 令和7年12月20日（土）～

令和8年2月23日（月）

※本券1枚で1回分の滑走料が無料になります。

※本券は一人1枚1回限りです。

※スケート靴をお持ちでない方は、貸靴料（300円）が必要です。

ともに認め合い
支え合う社会へ

ともに生きる



令和7年度 「ともに認め合い、支え合う社会への 川柳コンクール（男女共同参画）」 の入賞作品が決定しました！

家庭や職場、地域などで、
お互いの自分らしさを認め合
い、みんなで協力し合う男女
共同参画について、話してみ
てはいかがでしょうか。

SDGs目標5
「ジェンダー平等を実現しよう」



募集期間 令和7年8月26日（火）～10月24日（金）
対 象 町内に在住、在勤、在学の方（小学6年生以上）
応募総数 合計195作品

お問い合わせ先 生涯学習課 生涯学習係 ☎26-2566

人はみな 違うことが 当たり前
決めつけは 本当の自分 かくしちゃう
輝ける 男女等しく 生きる場所
お母さん ぼくもそうじ 手伝うよ
「あたりまえ」 見方を変えて 助け合う
矢吹 優奈さん（石川小6年）

支え合う 社会にしよう ぼくたちで
ふつうって みんなは言うけど 何だろう
支え合い たがいのことを 認め合う
共に生き 困難あれば 助け合い
母だけが 育休とるの 古い話 瀬谷 鈴木
家事分担 二人でやると あったまる 生方 桃蜜さん（県立石川高校3年）
父と母 仕事終わりの 家事分担 角田 悠成さん（学法石川高校2年）
手を取り合い 家事も育児も 平等に 首藤 奏汰さん（学法石川高校2年）
違い知り 知って広がる あたたかさ 池間 按さん（学法石川高校2年）
男でも 女でもなく 「人」として 森尾 将弘さん（学法石川高校2年）
決めつけず 認め合おうよ 多様性 近内 大地さん（学法石川高校2年）
その言葉 結構傷つく 「女子なのに」 酒本 玲奈さん（学法石川高校2年）
お互いの 個性を發揮 良い社会 相田 琉偉さん（学法石川高校2年）
多様性 知れば広がる 可能性 福田 成美さん（学法石川高校2年）
母残業 僕と父さん コックさん 矢吹 ミツエさん
有り難う 心が和む 朝の声 有賀 正明さん

以上、21作品



図書館だより(裏面)
最新情報



蔵書検索

〒963-7852
石川町字関根165
文教福祉複合施設
(モトガッコ内)
☎26-9136

裏面目次

- 展示のご案内 ●おはなし会のご案内
- 新着 鉱物・郷土の本 ●12月・翌年1月の休館日のお知らせ

本の福袋、貸し出します。

1月4日(日)～1月12日(月・祝)の間、
数量限定で貸出します。

福袋の中身は、図書館スタッフが選んだ、まだだれにも
貸出されていない新着図書が、1袋に3冊入っています。

ラインナップ

- 絵本(5袋) ●小学低学年向け(3袋)
- 小学中学年向け(3袋) ●小学高学年向け(3袋)
- 中高生～大人向け(5袋) ●一般書(10袋)

絵本または児童書の福袋を借りてくれた方には、
お年玉(プレゼント)付き!

巨匠ゴッホを知る夜

福島県政150周年、東日本大震災及び原発事故から15年の節目と
なる2026年に福島県立美術館で開催される「大ゴッホ展(2026年
2月21日～5月10日)」。名画《夜のカフェテラス》は、21年ぶりの
来日とのこと。館内展示中のゴッホに関する図書から一冊ご紹介し
ます。

『原田マハのポスト印象派物語』 原田マハ／著 新潮社 723／ハ

ゴッホ、ゴーギャン、セザンヌ——。ポスト印象派の
画家たちの感動の物語。アート小説の名手・原田マハが
綴った5編の短編連作。ゴッホ最期の地や、画家たちが
訪ねたブルターニュ等ゆかりの場所を巡るフランス紀
行に、三浦篤による「ポスト印象派」解説も。小説のよ
うな紀行と行き着くいくつもの絵画。ゴッホとポスト印
象派に酔いしれながらその世界について知れます。



年末年始休館のお知らせ

12月28日(日)から翌年1月3日(土)は年末年始休館となります。
1月4日(日)から通常通りの開館です。
※休館中、返却ボックスは利用できませんのでご注意ください。

～新着図書のご案内～ 下記は新着図書の一部です

図書館に来ませんか? 脱サラ司書と通信制高校生との交流日誌
田中賢作 著 同時代社 017/タ
脳と生きる 脳科学で答える人生相談
中野信子 著 文藝春秋 159/ナ
歴史を旅する世界地図図鑑
ケヴィン J.ブラウン 著 翔泳社 290/ブ
かんぽ生命びくびく日記
半沢直助 著 三五館シンシャ 339/ハ
産婦人科の質問箱アレはホントにマジなのか
やっキー 著 南山堂 495/ヤ
今日のごはん、これに決まり! Mizukiのレシピノート vol.2
Mizuki 著 Gakken 596/ミ/2
歌舞伎の101演目解剖図鑑
辻和子 絵と文 エクスナレッジ 774/ツ
大谷翔平のバッティング解剖図鑑
立花龍司 著 エクスナレッジ 783/タ
自分の言葉で書く 思いが深く・相手が動く「文章」の書き方
さわらぎ寛子 著 明日香出版社 816/サ
本でした
又吉直樹 ヨシタケシンスケ 著 ポプラ社 F/マ
10歳からの生成AIとの付き合い方
田中博之 [ほか] 著 日本能率協会マネジメントセンター K007/タ
17歳のきみへ 人生で大事なことは、目には見えない
鎌田實 著 集英社 K159/カ
いま、日本は戦争をしている 太平洋戦争のときの子供たち
堀川理万子 絵と文 小峰書店 K210/ホ
知ると楽しい! 日本のお祭り
「日本のお祭り」編集部 著 メイツユニバーサルコンテンツ K386/ニ
知れば知るほど好きになる算数のひみつ
細水保宏 監修 高橋書店 K410/シ
マイクラフトで楽しく学べる! SDGs大図鑑
笹谷秀光 監修 宝島社 K519/マ
みんなが知りたい! 犬のすべて
奥田香代 監修 奥田香代 監修 K645/ミ
こわい浮世絵おぼけやしき
太田記念美術館 解説 監修 講談社 K721/コ
日本手話へのパスポート
小野広祐 岡典栄 著 小学館 K801/オ
ひみつの相関図ノート
望月麻衣 [ほか] 作 ポプラ社 K913/モ
むしあつまれ! じゅえきくん
じゅえき太郎 作 絵 Gakken E/ジ

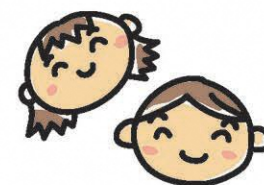
今月のおすすめ本

『魔女に会った』

角野栄子／文・写真 みやこうせい／写真
福音館書店 K387/カ

『魔女の宅急便』の著者が探る「魔女見聞記」

魔女の物語を書いて以来、魔女のことをもつ
と知りたと思っていた角野栄子氏。『魔女の
宅急便』の著者が、ドイツやベルギーのお祭
りを訪ね、ルーマニアに今もいるという魔女を
訪ねます。歴史上の魔女、今も生きている魔女。
魔女っていったいなんなのでしょう。



暮らしの相談室

石川地方消費生活相談室 ☎0247-57-6872



「ご注文の商品を送ります」に注意!

～注文していない商品を強引に送り付け購入させる手口～

相談事例

「注文いただいた商品をお届けしたら不在でしたので、再度送ります」との電話があった。
「注文していない」と返事をすると、「一か月前に注文した商品です」と言われたので、注文したかもしれ
ないなと思い送ってもらった。
商品が届いた数日後、また同じ業者から同じ内容の電話があり、詐欺だと思った。



アドバイス

- 注文した覚えのない物や、必要ない物の購入を勧誘された場
合にはあいまいな返事はせず、きっぱりと断りましょう!
「注文してません!」「買いません!」など。
- 身に覚えのない商品、断ったのに送られてきた商品は「受け取り拒否」をしましょう。

注意点

- 家族が注文した商品や、親類からの贈り物の場合も多いので、突然身に覚えのない商品が届いた場合は、
家族や親類などにも必ず確認しましょう!
- 代引きで身に覚えのない商品が送られてきた場合は、配達業者へ事情を説明し、支払いを一旦保留しても
らってから確認しましょう!



母畑レークサイドセンター
「グラウンド」



母畑レークサイドセンター
「キャンプ場」



母畑レークサイドセンター
「遊歩道」

「資料館便り」

石川町立歴史民俗資料館（イシニクル）は、町の文化財保存と活用、町民の教育、学術及び文化の発展を目的に、昭和49（1974）年秋に開館しました。公的施設としては、県下のさきがけの一つです。

「資料館便り」編集：発行
石川町立歴史民俗資料館（イシニクル）
〒963-7846 石川町字長久保96
☎0247(26)3768

～企画展開催中です～

現在、石川町立歴史民俗資料館（イシニクル）では、第55回企画展「^{げいかく}“迎角”寅吉・和平の世界～造形的視点から見た二人の石工～」を開催しています。

11月1日（土）には、元淑徳短期大学教授で日本彫刻会会員の、水野谷憲郎氏によるギャラリートークが開催されました。水野谷氏は、自身が提唱し、企画展のタイトルにもなっている「迎角」（作品の微妙な傾きやバランスがより良い形を作り出す造形の仕方）の考え方について、非常に熱心に解説されていました。当日は町内外から多くの方に来館いただき、参加されていた皆さんは、意欲的に話を聞いていました。

なお、当館職員によるギャラリートークは12月6日（土）と令和8年1月17日（土）に行います。解説の前後では、石造物の見方、石工に対する考え方が大きく変わるはず。予約不要で企画展をご覧の方は誰でも参加できますので、ぜひ足をお運びください。

さらに、この企画展の関連行事として、12月14日（日）に石川町共同福祉施設ホールにて水野谷氏による講演会を行います。昨年同様、大きな反響が予想されます。予約不要、聴講無料ですので、ぜひお越しください。

※この企画展は令和8年2月1日（日）まで開催しています。



▲本企画展の注目作品のひとつ
小林和平作 恵比寿大黒天像（個人蔵）



▲水野谷憲郎氏によるギャラリートークの様子

～資料館からのお知らせ～

- 年末年始は、令和7年12月28日（日）から令和8年1月5日（月）まで休館します。
- 12月6日（土）から鈴木重謙屋敷にて、「石川民権のあけぼの」展を開催します。この機会に、石川町の自由民権運動へ思いを馳せてみませんか。

企画展図録

『^{つちおと}鋤音2 “^{げいかく}迎角”寅吉・和平の世界』 12月発刊予定

本企画展の図録を販売いたします。資料館内のショップにてお買い求めください。

販売価格 1,900円（税込）

- 第1章 迎角から見る小松寅吉・小林和平の造形性
- 第2章 小林和平工房で使用された石工道具
- 第3章 高遠石工要右衛門の来訪と小松寅吉の誕生
- 第4章 高遠石工の技～高遠から福島県へ～
- 第5章 小松寅吉・小林和平の主な作品

第1章

県南地方で明治時代から昭和時代にかけて活躍した石工・小松寅吉と小林和平の作品は、代表作「飛び狛犬」をはじめ、人々を引き付けて止みません。その魅力に隠されていたのは、仏像や西洋彫刻にも共通した「迎角」という造形美であります。この造形の仕組みを解説しながら、彼らの作品に仕掛けられた「迎角」を解き明かしていきます。

第2章

このたび、現在の小林家御当主から、和平工房で使用された石工道具の寄贈を受け、これらの道具に関するお話を伺いました。また、戦後の福貴作で石工を営まれていた梅沢照知氏からも、石工道具について聞き取り調査を行いました。本章ではお二人のお話とあわせて、水害に遭った石工道具のクリーニングについて紹介します。

第3章

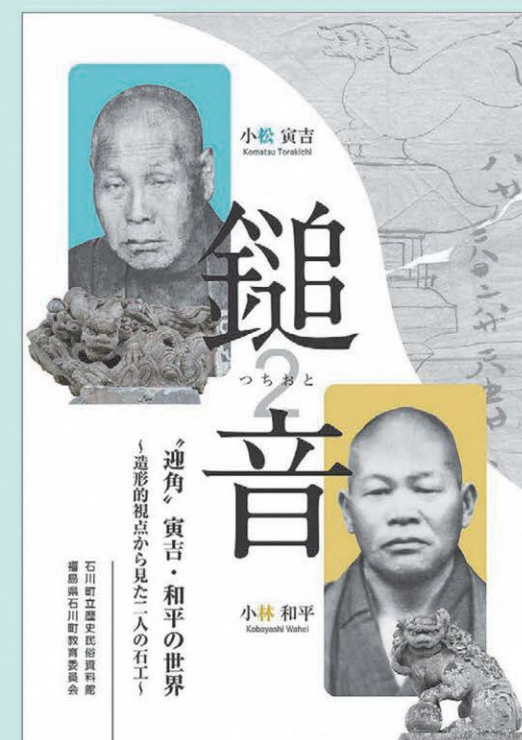
江戸時代後期、福貴作村（現浅川町福貴作）には信濃国伊那郡（現長野県伊那市）から、高い技術をもった「高遠石工」要右衛門が長期にわたって訪れていました。同村に小松寅吉が誕生した背景、そして小松家の歴史を、要右衛門の来訪とあわせて紹介します。

第4章

小松寅吉・小林和平が活躍した福島県県南地方には、江戸時代に信濃国高遠藩領域とその周辺から「高遠石工」が多数出稼ぎに来ていました。当時、石工のブランドとして有名だった彼らの技は、福島県内の地元石工たちにも大きな影響を与えたと考えられています。高遠石工の足跡を作品と資料から探ります。

第5章

寅吉・和平の石造物作品が作成された年号や種別、所在等をまとめた一覧表です。



日	月	火	水	木	金	土
石川オレンジカフェ 【話・和・輪の広場】 ●日時 12月21日（日） 10：00～12：00 ●場所 愛恵在宅介護 支援センター （元北町大野病院） ●参加費 200円	1 ◆休館日 （総体）（温水） （歴民）	2 ●9：45～ 6～7か月児教室 （保健センター） ◆休館日 （図）（重謙）（ス）	3 ●13：00～ トレーナー配置事業 （温水プール） ●～19：00 町役場延長窓口	4 ●13：00～ 3歳3か月児健診 （保健センター）	5 ●10：30～ 子育て相談会 （スキッズひろば）	6 ●～3月1日 企画展 「石川民権の あけぼの展」 （鈴木重謙屋敷） ●13：30～ 企画展 ギャラリートーク （イシニクル）
7	8 ◆休館日 （総体）（温水） （歴民）	9 ◆休館日 （図）（重謙）（ス）	10 ●18：30～ トレーナー配置事業 （温水プール） ●～19：00 町役場延長窓口	11 ●11：00～ 楽しいちっちゃな 読み聞かせ （町立図書館） ●13：00～ 1歳6か月児健診 （保健センター）	12 ●10：30～ 子育て相談会 （スキッズひろば）	13
14 ●13：30～ 歴史民俗資料館 企画展講演会 （共同福祉施設）	15 ◆休館日 （総体）（温水） （歴民）	16 ●9：45～ 2歳児教室 （保健センター） ◆休館日 （図）（重謙）（ス）	17 ●13：00～ トレーナー配置事業 （温水プール） ●～19：00 町役場延長窓口	18 ●13：00～ 3～4か月児健診 （保健センター）	19 ●10：30～ 子育て相談会 （スキッズひろば） ●13：30～ 産後のママじかん （スキッズひろば）	20 ●11：00～ キララっこ おはなし会 （町立図書館）
21 ●10：30～ 赤ちゃんの お世話レッスン （スキッズひろば）	22 ◆休館日 （総体）（温水） （歴民）（モ体）	23 ◆休館日 （図）（重謙）（ス） （文教）	24 ●10：30～ 子育て講座 「親子英語」 （スキッズひろば） ●13：00～ 5歳児教室 （いしかわこども園） ●～19：00 町役場延長窓口	25	26	27
28 ◆休館日 （図）（重謙）（ス） （文教）（総体） （温水）（歴民） （モ体）	29 ◆休館日 （図）（重謙）（ス） （文教）（総体） （温水）（歴民） （モ体）	30 ◆休館日 （図）（重謙）（ス） （文教）（総体） （温水）（歴民） （モ体）	31 ◆休館日 （図）（重謙）（ス） （文教）（総体） （温水）（歴民） （モ体）			

※休館施設の略称（図）…町立図書館（総体）…町総合体育館（モ体）…モトガッコ体育館（温水）…町温水プール（重謙）…鈴木重謙屋敷（文教）…文教福祉複合施設（モトガッコ）（ス）…スキッズひろば（歴民）…歴史民俗資料館（イシニクル）

12月在宅当番医・調剤当番薬局

7日（日）	ふるどのクリニック（古殿町）	コスモ調剤薬局古殿店（古殿町）
14日（日）	ひらた中央病院（平田村）	アイランド薬局平田店（平田村）
21日（日）	とりごえ整形外科（石川町）	コスモ調剤薬局石川店（石川町）
28日（日）	ひらた中央病院（平田村）	アイランド薬局平田店（平田村）
30日（火）	ひらた中央病院（平田村）	アイランド薬局平田店（平田村）
31日（水）	ひらた中央病院（平田村）	アイランド薬局平田店（平田村）

※変更となる場合もあります

『キララっこおはなし会』

毎月、図書館スタッフによるおはなし会を開催しています。
参加してくれたお友達に配布しているおはなし会のスタンプカードのスタンプを集めると3月にすてきなプレゼントがあります。
ご家族・お友達と一緒に、ぜひ遊びに来てください。

日 時 12月20日（土）
11：00～11：30（申込不要）
場 所 図書館「よみきかせ室」
対 象 幼児から小学校低学年
テーマ 「クリスマス」



国保だより

高額療養費の申請手続きについて② （70歳～74歳の方）

医療機関で支払った保険診療分の自己負担額が、世帯の所得によって定められている1カ月の自己負担限度額（【表2】）を超えた場合は、申請によりその超えた額を「高額療養費」として支給します。

●70歳～74歳の方

入院、外来、金額を問わず、すべてを合算できます。

■申請に必要なもの

領収書（原本）、世帯主名義の預金通帳

※世帯主名義の預金通帳以外に振り込む場合は、世帯主からの委任状が必要です。

※申請は、診療月の翌月の1日から2年以内に行わないと時効によって権利が消滅しますのでご注意ください。

区分			外来+入院（世帯単位）の限度額	
			外来（個人単位）の限度額	
現役並み所得者	Ⅲ	課税所得690万円以上	252,600円+（医療費の総額－842,000円）×1%【140,100円】	
	Ⅱ	課税所得380万円以上 690万円未満	167,400円+（医療費の総額－558,000円）×1%【93,000円】	
	Ⅰ	課税所得145万円以上 380万円未満	80,100円+（医療費の総額－267,000円）×1%【44,400円】	
一般			18,000円（年間上限144,000円※）	57,600円【44,400円】
低所得者Ⅱ			8,000円	24,600円
低所得者Ⅰ			8,000円	15,000円

※年間上限額は、8月から翌年7月までの累計額に対して適用されます。（対象者には勧奨通知を発送いたします。）

※過去12カ月以内に、高額療養費の支給が4回以上あった場合は、4回目以降はそれぞれ【 】内の金額を超えた額が申請により支給されます。



11月に各地区で開催された伝達料理講習会のメニューの1つをご紹介します。

●焼き大根と鮭のしょうゆ煮

＜作り方＞

①大根は皮つきのまま小さめの乱切りにする。フライパンにごま油を熱し、強めの中火で香ばしく焼く。鮭は3等分に切り、しょうゆで下味をつける。



材料	2人分
大根	250g（1/4本）
生鮭	2切れ（200g）
しょうゆ	大さじ1（18g）
酒	大さじ2（30g）
水	1/2カップ（100ml）
ごま油	大さじ1/2（6g）

②①のフライパンに酒と水を加え、煮立ったら下味のしょうゆとともに鮭を加えて中火で6分ほど煮る。器に盛り、大根の葉があればさっとゆでてみじん切りにして散らす。※鮭の骨に注意して食べましょう。

【ポイント】

●味つけをするのは鮭のみですが、大根につけた焼き目の香ばしさと加熱して増した甘みによって、物足りなさを感じずに味わえます。ぜひご自宅で作ってみてください♪

石川町食生活改善推進員（食改さん） 随時募集中！

食生活改善推進員は、『私たちの健康は私たちの手で』をスローガンに健康づくりの実践と、お隣さんから地域の方々への食生活改善の普及を目指し活動しています。一緒に研修会や料理教室に参加してみませんか？男性も大歓迎です。楽しい活動と、仲間たちがお待ちしております。
事務局：保健福祉課 健康増進係 ☎26-8416

町役場延長窓口 取り扱い業務

毎週水曜日午後7時まで ※祝日及び12月29日～翌年1月3日は除く。

証明書発行

- 戸籍謄抄本 ●住民票
- 住民票記載事項証明書
- 印鑑登録 ●印鑑登録証明書
- 納税証明書 ●所得証明書
- 課税証明書 ●資産証明書
- マイナンバーカード申請・受け取り

税務

- 納税相談

水道

- 開栓届
- 閉栓届

申請書の受け付け

- 重度心身障害者医療費給付申請
- 子ども医療費助成申請
- ひとり親家庭医療費助成申請
- 介護保険要介護認定更新申請

各種収納

- 町税 ●介護保険料
- 後期高齢者医療保険料
- 水道使用料 ●し尿汲み取り料

今月の納期

- 1月5日(月)
- 個人町県民税 (普通徴収) 4期
- 国民健康保険税 (普通徴収) 6期

忘れずに期限までに
納めましょう



きらり わが家のアイドル

お子さんのお誕生おめでとうございます！これからもすくすく元気に育ちますように。

(令和7年10月1日～10月31日までの届出分で掲載希望のあった方 敬称略)



りょうすけ
大橋 亮介くん
(佑介・田加子)
境ノ内



ことね
秋山 琴音ちゃん
(雄哉・千鶴)
境ノ内



編集後記

取材を通して、初めてふくしま駅伝を直接沿道で見させていただきました。

今年の石川町チームは中学生から大学生の年代で構成されており、勉強と部活の両方で忙しい中、石川町の名前を背負って走ってくれたことに感謝の気持ちでいっぱいです。目の前で駆け抜けていく選手の姿はとてまかつこよかったです。

若く未来のある石川町チームは、きっと今回の経験を経てさらに強くなってくれると思います。来年こそ優勝ができるよう、私も微力ながら応援しております。選手の皆さん感動をありがとうございました。

(佐川)

今月の表紙



今月の表紙はふくしま駅伝にて兄弟でタスキリレーを行った紀陸兄弟の写真です。

全力で走る選手たちの姿は、感動と勇気を与えてくれました。選手の皆さんお疲れ様でした！

町の人口

●11月1日現在住民基本台帳●

() 内前月比

13,397人(△16人)
男 6,676人(△ 5人)
女 6,721人(△11人)
世帯数 5,794戸(△ 2戸)

町民憲章

- 1.自然と文化を愛し
豊かな町をつくりましょう
- 1.親切と勤労をむねとし
住みよい町をつくりましょう
- 1.歴史と未来をみつめ
誇りある町をつくりましょう